

PFA1 パニックフリードア


 KIDS DESIGN AWARD 2014

商品の概要

NABCOのパニックフリードアは、地震時などの避難性を強化した独自構造のエントランスユニット※1です。

強い地震による建物の変形※2や停電下でも容易にドアを開けられる「地震対応建具構造」と手動式「ブレークアウト機構」等で災害時の避難を確保するとともに、救助活動が容易になり安心です。

日常利用でもドアの開き幅を普段の約2倍に広く開けて大型物品の出し入れを簡便にする機能を備えています。

※1：ドアや枠を含めて独自の地震対応構造を採用した「建具一体式の自動ドア」です。
 ※2：建築基準法施行令第82条の2建物の層間変位制限による。建具は変位角1/80まで対応します。



商品の特長(通常時)

- 1) 安全性と通行性に優れた引き戸式自動ドアが快適性を向上します。
- 2) 隙間風を防ぐドア全周シール構造が快適な屋内環境を守ります。
- 3) 引き戸通路に溝や段差がなく、車椅子や台車の通行もスムーズです。
- 4) 衝撃に強い強化ガラスを標準装備、ドアガラスの破損を防ぎ安全です。

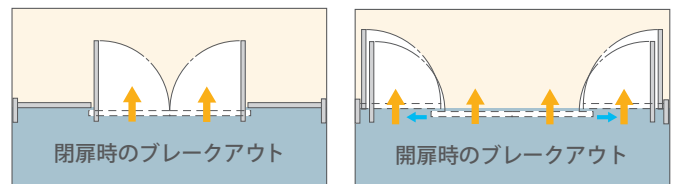
商品の特長(非常時)

- 1) **ブレークアウト機能(標準装備)**…停電下でも手動でドアを避難方向(外側)に開けられ、避難を容易にします。
- 2) **地震対応建具構造**…強い地震で建物が変形しても、ドア開放を可能にする構造です。この構造のおかげで地震時のブレークアウトが可能になります。
- 3) **地震対応強化部品採用**…強い地震の衝撃を考慮して非常開放機能関連部品を強化してあります。強化部品の耐久性が自動ドアの普段の作動にも貢献しています。

ブレークアウト機能(標準装備)

ブレークアウトボタンを強く押すとドアを開くことができます。(防犯のため屋外側からは操作できません。)

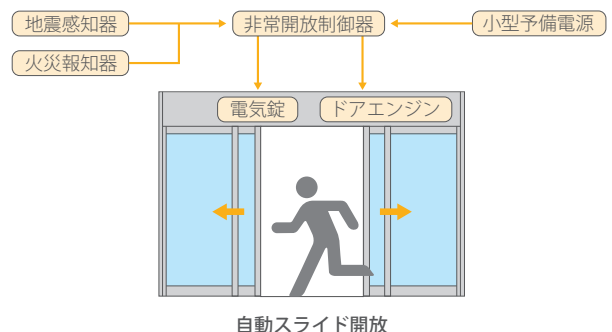
普段の利用では、通常の引き戸開き幅の約2倍に広く開くことができますので、大型物品の出入れなどに便利です。



※自動ドア設置後、ドアがスイングする床面にマットなどを追加で敷かないでください。ブレークアウト操作が正常にできなくなるおそれがあります。

パニックオープン機能(オプション)

地震感知器や火災報知器などと連動して引き戸をスライド開放します。不特定多数の人が出入する建物、高齢者施設や病院などお身体に障害のある方がいる建物で、より高い避難性を確保するために有効な機能です。



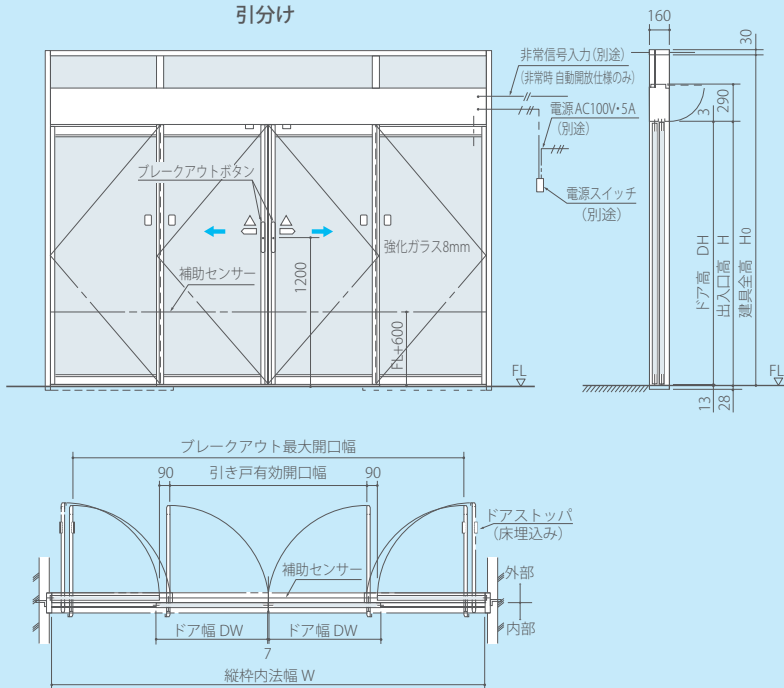
自動スライド開放



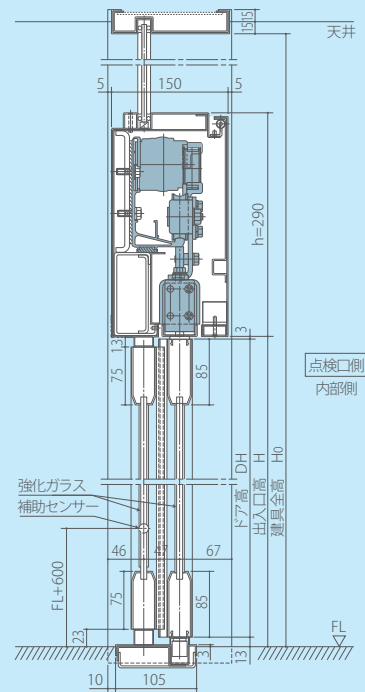
ドアの開閉タイプ		引分け(ブレイクアウト機構付)	片引き(ブレイクアウト機構付)
製作可能寸法	縦枠内法幅: W (mm)	2560 ~ 4800	1280 ~ 2400
	出入口高: H (mm)	2000 ~ 2400	
	建具全高: H0 (mm)	H+290 ~ 3600	
	ドア単体の縦横比: DH/DW	3 以下	
	枠見込 (mm)	160	
	無目見付: h (mm)	290	
無目見込 (mm)	150		
引き戸有効開口幅 (mm)	W/2-183	W/2-91.5	
ブレイクアウト最大開口幅 (mm)	W-385	W-193.5	
ドア表面材・仕上げ	ステンレス 1.5mm厚・ヘアライン仕上げ/鏡面仕上げ		
標準ガラス仕様	強化ガラス(8mm厚)		
各種性能	耐風圧性	JIS A 4706 120等級相当(理論値)	
	耐震性	400ガルにてドア脱落なし、層間変位1/80までドアの作動可能	
平均開閉速度	0.45m/s 以下	0.5m/s 以下	
所要電源容量	AC100V 5A		

姿図

引分け

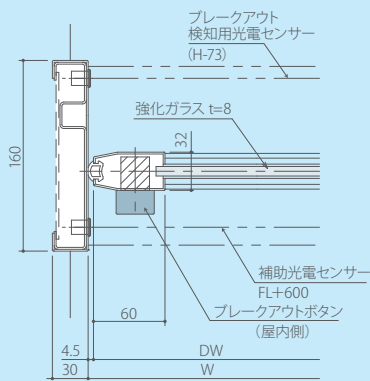


縦断面図

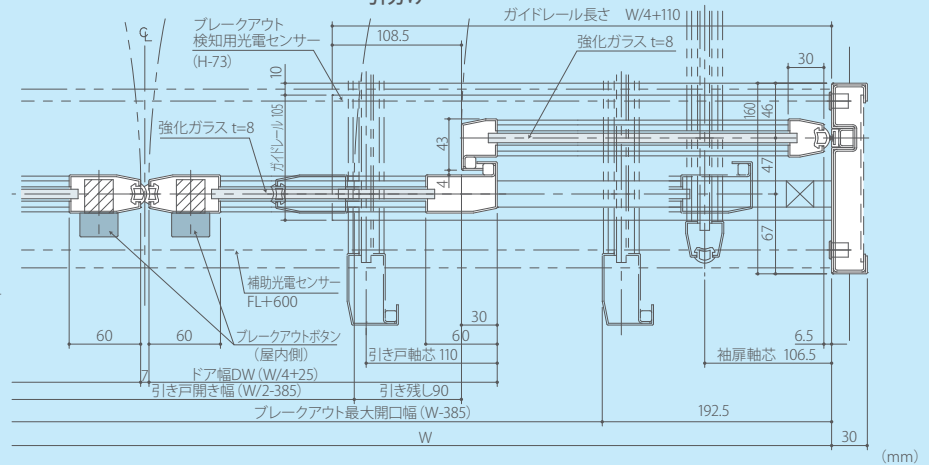


平断面図

片引き(戸先部)



引分け



※：使用するガラスの特性上、設置する場所や見る角度によっては反射像がゆがみます。